

リレートーク【1】

秋田県立鷹巣技術専門校 塗装科 木村 大和

美の国秋田

宮城県立仙台高等技術専門校の石橋伸一朗先生から紹介を受けました秋田県立鷹巣技術専門校の木村です。このたび、本誌上にてリレートークということで前々回の徳島の光延先生、そして前回の石橋先生とバトンが渡り私の方に順番が回ってきましたが、両先生とは能開大、造形工学科の同期であり親しい間柄でもありました。同大学卒業後は同期の友人たちとはほとんど会う機会がない状況ではありますが、仙台校の石橋先生とはたまに会う機会を設けて飲みに行ったりしています。就職後はそれぞれの道を歩むべくばらばらとなりましたが、今後とも機会があれば連絡を取りたいと思います。

さて、私は秋田県の訓練指導員となって8年目を迎えました。塗装科担当として4年間大曲校で、そして現鷹巣校に赴任して現在に至ります。どちらも中卒短期課程（1年課程）です。こちらも少子化・高齢化のあおりを受け生徒確保に難儀している現状です。生徒の質の方も……？

秋田県とは周知のとおり雪国であります。日本列島の本州の一番てっぺんは青森県でその下の左側、つまり日本海側に位置しています。私は岩手県の出身であり東北地区はあらかじめわかるのですが、例えば東京より西側という地域風土などよくわからないことが多いですし、おそらく逆の立場からもそうだと思いますと説明させていただきました。

みなさんは秋田県はどのようなところだと思いでしょようか？

秋田県は日本海側に位置していますので12月～3月辺りの冬期間は寒さが厳しく、降雪量も大変多いです。その時期は日照時間も少なく、朝起床するとあまりの雪で気持ちが重くなるのがしばしばです。朝一から気合いを入れた除雪となると心臓が爆発しそうになります。

一説には、日照時間が短いがために肌が白い美人（秋田美人）が多い地域であるといわれます。

こちらは、一言でいえば田舎であります。良くとらえると自然に恵まれた風土であり、あきたこまちといった稲作も盛んである上、地酒の質も上々です。温泉も至る所にあるといった感じで泉質も抜群です。休日は私も疲れを癒しによく行きます。

食べ物の紹介としましては、きりたんぼ（新米をすりつぶしたものを団子状にして杉材に伸ばし付けしたもの）、比内鶏、稲庭うどんといったものが有名どころだと思います。

秋田県海側に突出している半島は男鹿半島であり、なまはげに関する祭り行事がその地域で行われています。暖かなシーズンとなると私もそうですが、バイクでツーリングまたはドライブする人たちも多く、景観の良い観光地でもあります。私の出身は漁師町であったため日の出は海から出るのが当然でしたが、こちらでは日没は太陽が海に沈んでいくのに当初、新鮮さを感じました。

さて、次のリレー先は福島県立郡山高等技術専門校建築デザイン科の星先生にお願いします。

星先生とは、能開大で科は違いますが、同期であり、友人であります。前回の能開大専門研修では席を同じくし、その期間中の研修後、東京ドームの巨人戦と一緒に観戦しに行ったことが思い出されます。

それでは、星先生よろしくお願い致します。